

# EOS Kiss X70

## クイックガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご利用ください。詳しい説明については、EOS Kiss X70 使用説明書をお読みください。

CPQ-J103-000

© CANON INC. 2014



日本語

### すぐ撮影するには

- 1** 電池（バッテリー）を入れる
- 2** SD カードを入れる
- 3** レンズを取り付ける  
レンズの取り付け指標（白または赤）とカメラ側の取り付け指標の色を合わせて取り付けます。
- 4** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 5** 電源スイッチを〈ON〉にする

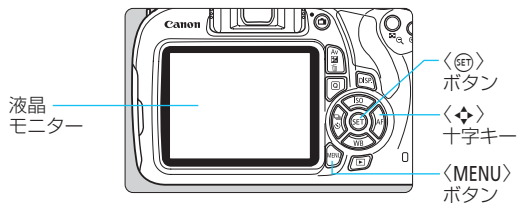
- 6** モードダイヤルを〈Q〉（シーンインテリジェントオート）にする
  - 7** ピントを合わせる  
写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。
  - 8** 撮影する  
さらにシャッターボタンを押して撮影します。
  - 9** 画像を確認する  
撮影した画像が液晶モニターに2秒間表示されます。
- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン限定の機能です。  
● 撮影可能枚数の目安（ファインダー撮影時）
- |           |          |           |
|-----------|----------|-----------|
| 温度        | ストロボ撮影なし | 50%ストロボ撮影 |
| 常温 (+23℃) | 約 600 枚  | 約 500 枚   |

### 画像の再生

インデックス 拡大 再生 削除 DISP. 情報表示 画像選択

### 準備操作

#### メニュー機能の設定方法

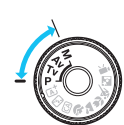


- ① 〈MENU〉 ボタンを押してメニューを表示します。
- ② 〈◀〉 〈▶〉 を押してタブを選び、〈▲〉 〈▼〉 を押して項目を選びます。
- ③ 〈Q〉 を押すと内容が表示されます。
- ④ 内容を選び、〈Q〉 を押します。

#### かんたん撮影ゾーン



#### 応用撮影ゾーン



#### 動画撮影モード



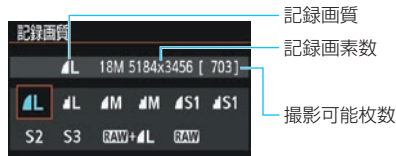
メニュー項目

記録画質	入
電子音	
カードなしリリース	
撮影画像の推察時間	2秒
周辺光量補正	
赤目緩和機能	切
ストロボ制御	

メニュー内容

#### 記録画質

- [Q1: 記録画質] を選び、〈Q〉 を押します。
- 〈◀〉 〈▶〉 で記録画質を選び、〈Q〉 を押します。



#### ピクチャースタイル 応用

- [Q2: ピクチャースタイル] を選び、〈Q〉 を押します。
- 〈▲〉 〈▼〉 でスタイルを選び、〈Q〉 を押します。

スタイル	画像特性・内容
標準	撮影シーンに応じた色あい
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌色がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

- 〈標準〉（ニュートラル）と〈標準〉（忠実設定）は、カメラ使用説明書を参照してください。

#### クイック設定



#### かんたん撮影ゾーン



#### 応用撮影ゾーン



シャッター速度 絞り数値 高輝度側・階調優先

撮影モード M 1/125 F5.6 ISO 6400 ISO 感度 調光補正

露出補正/AEB設定 -3.2, 1.0, 1.2, 1.3 1% オートライティング オプティマイザ ストロボアップ 記録画質

ピクチャースタイル AWB AF動作 ONE SHOT ホワイトバランス RAW+L 18 | 5184 | 3456 | 173

ドライブ/セルフタイマー 測光モード

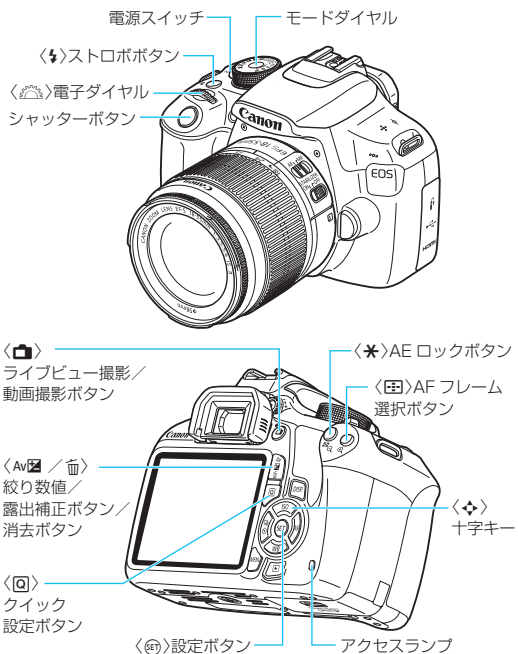
- かんたん撮影ゾーンでは、撮影モードによって設定できる項目が異なります。
- 〈十字キー〉で機能を選び、〈Q〉 を回して設定します。

### カスタム機能一覧 応用

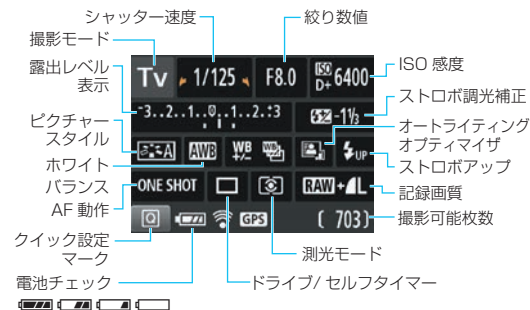
- C.Fn I : 露出
- 1 露出設定ステップ
  - 2 ISO 感度拡張
  - 3 Av モード時のストロボ同調速度
- C.Fn II : 画像
- 4 長時露光のノイズ低減
  - 5 高感度撮影時のノイズ低減
  - 6 高輝度側・階調優先
- C.Fn III : AF・ドライブ
- 7 AF 補助光の投光
- C.Fn IV : 操作・その他
- 8 シャッターボタン / AE ロックボタン
  - 9 SET ボタンの機能
  - 10 ストロボボタンの機能
  - 11 電源スイッチ 〈ON〉 時の液晶点灯

# 撮影操作

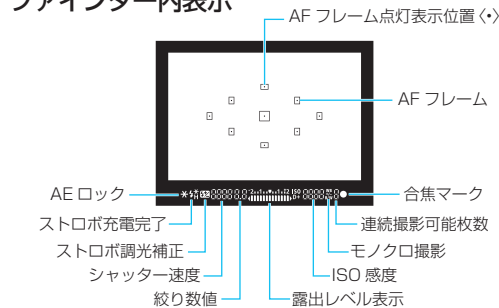
## 各部名称



## 撮影機能の設定状態



## ファインダー内表示



## かんたん撮影ゾーン



撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせて撮影できます。

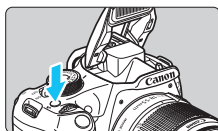
- シームレスインテリジェントオート
- ストロボ発光禁止
- クリエイティブオート
- ポートレート
- 風景
- クローズアップ
- スポーツ
- 夜景ポートレート

## 内蔵ストロボ撮影

### かんたん撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します（撮影モードによって異なります）。

### 応用撮影ゾーン



- ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

## 応用撮影ゾーン



カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

### P: プログラム AE 撮影

〈P〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

- モードダイヤルを〈P〉にします。

### Tv: シャッター優先 AE



- モードダイヤルを〈Tv〉にします。
- 絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- 絞り数値が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで絞りを回します。

### Av: 絞り優先 AE



- モードダイヤルを〈Av〉にします。
- 絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- シャッター速度が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまでシャッターを回します。

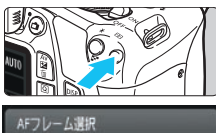
## AF: AF動作 応用



- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈AF〉ボタンを押します。
- 〈AF〉または〈AF〉で選び、〈SET〉を押します。

- ONE SHOT** (ワンショット AF): 止まっている被写体を撮るとき
- AI FOCUS** (AIフォーカス AF): AF動作を自動切り換え
- AI SERVO** (AIサーボ AF): 動いている被写体を撮るとき

## AFフレーム 応用



- ボタンを押します。
- 十字キーを押して選びます。
- ファインダーをのぞきながら AF フレームを選ぶときは、絞りを回して赤く光る点を移動させます。
- を押すと、中央の AF フレームと自動選択が交互に切り換わります。

## ISO: ISO感度 応用



- ISO ボタンを押します。
- 〈ISO〉または〈ISO〉で選び、〈SET〉を押します。
- 〈AUTO〉のときは ISO 感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定された ISO 感度が表示されます。

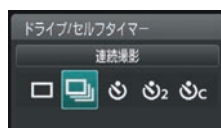


## ドライブ/セルフタイマー 応用



- ボタンを押します。
- 〈DRIVE〉または〈DRIVE〉で選び、〈SET〉を押します。

- 1 枚撮影
- 連続撮影
- セルフタイマー: 10 秒\*
- セルフタイマー: 2 秒
- セルフタイマー: 連続撮影\*



\* 〈DRIVE〉はどの撮影モードでも選択できます (モードを除く)。

## ライブビュー撮影



- ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。



- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。



- シャッターボタンを全押しして、撮影します

- ライブビュー撮影の設定は、かんたん撮影ゾーンではメニューの [ライブ] タブで、応用撮影ゾーンはメニューの [ライブ] タブで行います。

### 撮影可能枚数の目安 (ライブビュー撮影時)

温度	ストロボ撮影なし	50% ストロボ撮影
常温 (+23℃)	約 190 枚	約 180 枚

## 動画撮影 (自動露出)



- モードダイヤルを〈MOVIE〉にします。



- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。



- ボタンを押すと動画撮影が始まります。
- もう一度ボタンを押すと動画撮影が終わります。



動画撮影中

マイク